

令和7年度（学び続ける教師を応援する）しまだい学校教員研修 ※ハイフレックス型

研修名	いじめ・不登校等が起こりにくい学級（学校）づくり ～実践事例から考える学校（教職員）がすべきこと・できること～				
資質向上に関する指標（文科省）	教職に必要な素養、生徒指導、特別な配慮や支援を必要とする子どもへの対応、学習指導		プログラム指標（しまだい）	子ども支援 学校創造	
キャリアステージ	自立・向上期（1～10年目）	○	研修レベル	基礎（学部1・2年レベル）	
	探究・発展期（10～20年目）	○		応用（学部3・4年レベル）	○
	充実・円熟期（20年目以降）	○		発展（大学院レベル）	
開設日	令和7年8月21日（木）		履修認定時間数	6時間	受講定員 30名
会場（対面）	山陰教員研修センター （島根大学教育学部附属義務教育学校前期課程に併設）		所在地	島根県松江市大輪町 416-4	
授業形態	演習、ワークショップ		対象校種	全校種	
実施方法	対面（集合型）または YouTube Live 視聴（オンライン非同期型）のいずれかを選択）		対象教科	全教科	
			対象職種	広く学校教育関係者	
担当講師	ふじひら あつし 藤平 敦（日本大学文理学部 教授）				
研修内容	学習指導要領が求める「学びに向かう力」を育むことが、結果的にいじめや不登校等の未然防止に結びつく図式を理解するとともに、様々な地域の実践事例を通して「いじめ・不登校等が起こりにくい学級（学校）」の共通点を共有する。また「子どものために」とした教師の教育的配慮が不適切な対応と受け取られて裁判にまで発展した事例を題材にして「どの段階で、誰が何をしていたら、問題が大きくならなかったか？」の演習も行う。				
日程 ※研修の進み具合によっては、予定時間を変更することがあります。	時 間	内 容 ※研修中は適宜休憩をとります。			
	8：40～9：00	受付			
	9：00～9：10	オリエンテーション ※YouTube Live 配信開始			
	9：10～10：30	新たな生徒指導の構造（2軸3類4層）を確認する			
	10：30～12：00	「学業指導」（学習指導における生徒指導の在り方等）について考える			
	13：00～14：30	事例研究①（判例を通して、問題が起こりやすい要因について考える）			
	14：30～16：00	事例研究②（判決を通して、日頃の教職員の意識と行動について考える）			
	16：00～16：15	「実施後アンケート」記入・事務連絡 ※「研修の課題・振り返り」の記入は研修時間内で随時			
研修に関して各自準備するもの	（対面で受講する場合） ・募集要項に記載の携行品等をご持参ください。 （YouTube Live 視聴で受講する場合） ・YouTube Live が視聴できるようパソコン、ネット環境の準備をお願いします。 ・YouTube Live の URL、研修中の質問フォームの URL、研修課題入力用の書式、課題提出用フォームの URL、実施後アンケートの回答フォームの URL 及び講義資料は教師教育研究センターホームページより入手してください。その際のホームページの URL 及びパスワードは受講決定後お知らせします。				
事前課題	・特になし				
その他	・対面で受講される方の当日の駐車場は、附属義務教育学校前期課程校庭です。南側入口からお入りください。 ・YouTube Live 視聴で受講された方は、研修課題は課題提出用フォームにアップロードし、実施後アンケートは回答フォームに入力し、送信してください。 ・YouTube で配信された動画は、配信日を含めて3日間、視聴することができます。 ・講義の内容に関する質問等に、メールで対応します。 fujihira.atsushi@nihon-u.ac.jp まで、ご連絡ください。				